



# おぼけ座談会のまとめ

2025年11月15日(土)

場所：奈義町立図書館

当日の「おぼけ座談会」では、コーディネーターの田辺青蛙さんといっしょに、参加者同士ふしぎな体験談を持ち寄り、語り合いました。

多くの方から頂戴した体験談の中から、奈義町にかかわりのあるものを一部抜粋して紹介します。

「わたしもこんな不思議な体験をしたことがあるよ～」という方がいらっしやいましたら、図書館までコメントをお寄せください。

〈お寄せいただいた体験談 & 感想（一部固有名詞、地名を伏せています。）〉

- 山中を車でドライブしていて道に迷い、六体の石仏（地蔵）がある空き地に出た。走っても走っても同じ空き地に戻ってしまい、3回目でようやく元の道にたどりついた。後日気になって地蔵を探したが見つけられていない。
- 夜の町文化センターロビーで白いもやのようなものを見た。
- 冬の早朝、霧がかかった町内の田んぼの中に小さいハシビロコウを見た。
- 那岐山は、イザナギノミコトが降臨した言い伝えにちなんで命名された、という説を聞いたことがある。
- 津山高専近くの弥生住居跡で幽霊（？）のようなものを見た。弥生人の霊かもしれない。
- 昭和の頃のことですが・・・、現在のJA 奈義（JA 晴れの国岡山 奈義支店）の建物の直上に、するどく光る物体を見た。UFO というものかもしれない。

- 民話の大男さんぶたろうは、人のためになることをたくさん行ったので、死んだあとは五体それぞれを神社に祀られたとされている。だが、さんぶたろうは実は荒くれ者だったので村人に殺されて川に流されたという話を聞いたことがある。また、祟りをおそれて体を五つに分割して社に祀ったとも聞いた。
- 那岐山の中腹に大きな光の玉を見た。自衛隊の演習場内（陸上自衛隊日本原演習場）だったかもしれないが、曳光弾や照明とはことなる気がした。
- 山の駅（那岐山 麓山の駅）で昼食を摂った後、車で菩提寺に向かったが、お寺に気づかずそのまま通り過ぎて馬桑地区まで行ってしまった。何度も行ったことがあるので怖くなった。
- 冬場に凍結した路面で車がスリップしたとき、ガードレールにぶつかって車が止まるまでの間、周囲の景色がとてもゆっくり動いて見えた。
- 怖かったけど楽しかった。また参加したい。
- 家族に怖い話、不思議な話を尋ねたい。
- ふだん語らないだけで、皆さん意外と不思議な体験をしているものだなあ、と思った。

などその他多数。